



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社いつも

コード番号 7694

URL <https://itsumo365.co.jp/>

代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）坂本 守

問合せ先責任者（役職名）コーポレート本部グループリーダー（氏名）家高 朋之（TEL）03-4580-1365

半期報告書提出予定日 2024年11月13日 配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有（オンライン開催）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		調整後EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	6,576	3.5	△3	—	△89	—	△105	—	△111	—
2024年3月期中間期	6,355	14.8	212	—	165	—	163	—	99	—

（注）包括利益 2025年3月期中間期 △111百万円（—%） 2024年3月期中間期 99百万円（—%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	△18.86	—
2024年3月期中間期	17.10	16.67

（注）2025年3月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在するものの、1株当たり中間純損失のため記載しておりません。

※調整後EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却費＋株式報酬費用＋M&Aにかかる取得費用

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	7,613	2,347	2,347	2,347	30.8
2024年3月期	7,421	2,447	2,447	2,446	33.0

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 2,347百万円 2024年3月期 2,446百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00			
2025年3月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		調整後EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,337	10.6	512	10.1	350	9.3	310	2.6	178	△31.2	30.40

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※調整後EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却費＋株式報酬費用＋M&Aにかかる取得費用

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	5,928,172株	2024年3月期	5,868,235株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	8,433株	2024年3月期	7,187株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	5,888,035株	2024年3月期中間期	5,824,194株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)におけるわが国経済は、緩やかな回復基調であるものの、地政学リスクの高まりや継続的な原材料価格の高騰、物価上昇等の要因により、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

当社グループの事業を取り巻く環境は、今後も多数のブランドメーカーが主要ECプラットフォームでのECビジネス展開に注力していくことが予測されており、ECでの購買は増加するものと見込んでおります。株式会社富士経済が公表した「通販・eコマースビジネスの実態と今後2024」によれば、2023年のEC(物販)市場規模が14.1兆円であったことに対し、2024年の見込みは14.7兆円、2025年は15.3兆円と、着実に成長を続けていくことが予想されております。当社グループでは、複数のECプラットフォームに対応したサービスを提供しているため、今後も事業拡大を見込める良好な環境であると捉えております。

このような経営環境の中、当社グループは「日本の未来をECでつくる」をミッションとして掲げ、企業向けEC事業の総合支援及びD2C・ECブランドの成長支援サービスを提供してまいりました。

Oneコマースサービスにおいては、一部顧客との取引における収益形態の変更等により前年同期比で減収となり売上高は1,335,754千円となりました。

協業ブランドパートナーサービスにおいては、既存ブランドが堅調に推移したことに加え、前期下期から開始の複数のブランドが順調に成長し前年同期比で増収となり、売上高は4,676,887千円の結果となりました。

共創・自創バリューアップサービスにおいては、連結子会社における在庫調整による減収があったほか、独占販売権を有する商品の出荷時期が下期に変更となった影響等で前年同期比では減収となり、売上高は500,291千円となりました。

ECプラットフォームサービスにおいては、ライブコマースのプラットフォームである「ピースユーライブ」における手数料収入及び配信時間に応じた配信手数料等により売上高は63,966千円となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は6,576,899千円(前年同期比3.5%増)、営業損失は89,752千円(前中間連結会計期間は営業利益165,405千円)、経常損失は105,695千円(前中間連結会計期間は経常利益163,702千円)、親会社株主に帰属する中間純損失は111,032千円(前中間連結会計期間は親会社株主に帰属する中間純利益99,586千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末の資産合計は、7,613,284千円(前連結会計年度末比191,585千円増加)となりました。その主な内訳は、現金及び預金が2,070,695千円、売掛金が1,052,566千円、商品が2,322,969千円、固定資産が1,880,142千円であります。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債合計は、5,266,037千円(前連結会計年度末比291,381千円増加)となりました。その主な内訳は、買掛金が1,009,598千円、短期借入金が1,300,000千円、1年内返済予定の長期借入金が821,080千円、長期借入金が1,382,202千円であります。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産合計は、2,347,247千円(前連結会計年度末比99,796千円減少)となりました。その主な内訳は、資本金が753,895千円、資本剰余金が742,395千円、利益剰余金が850,933千円であります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間の末日における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して62,216千円減少し、2,070,695千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、308,617千円(前年同期比734,730千円増加)となりました。その主な内訳は、売上債権の減少320,251千円、棚卸資産の増加277,971千円、仕入債務の減少191,074千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、356,606千円(前年同期比174,026千円減少)となりました。その主な内訳は、無形固定資産の取得による支出114,424千円、差入保証金の差入による支出212,551千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、603,006千円(前年同期比52,661千円減少)となりました。その主な内訳は、短期借入金の純増額700,000千円、長期借入金の返済による支出398,898千円、長期借入れによる収入300,000千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきまして、第2四半期において連結業績予想と実績値の間に乖離が生じたため、本日2024年11月13日に「2025年3月期 第2四半期(中間期)における連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」を公表いたしました。詳細は、当該資料をご参照ください。

なお、2025年3月期の通期業績予想につきましては、前回発表から変更ありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,132,912	2,070,695
売掛金	1,372,817	1,052,566
商品	2,058,082	2,322,969
仕掛品	1,093	1,344
その他	199,355	289,742
貸倒引当金	△3,077	△4,177
流動資産合計	5,761,184	5,733,141
固定資産		
有形固定資産	294,998	261,066
無形固定資産		
のれん	331,596	300,203
その他	143,613	215,360
無形固定資産合計	475,209	515,563
投資その他の資産		
その他	901,658	1,103,512
貸倒引当金	△11,352	—
投資その他の資産合計	890,305	1,103,512
固定資産合計	1,660,514	1,880,142
資産合計	7,421,698	7,613,284
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,200,672	1,009,598
短期借入金	600,000	1,300,000
1年内返済予定の長期借入金	790,026	821,080
未払法人税等	73,051	18,274
賞与引当金	62,004	45,869
その他	591,278	543,375
流動負債合計	3,317,032	3,738,197
固定負債		
長期借入金	1,512,154	1,382,202
資産除去債務	145,468	145,637
固定負債合計	1,657,622	1,527,839
負債合計	4,974,655	5,266,037
純資産の部		
株主資本		
資本金	748,266	753,895
資本剰余金	736,766	742,395
利益剰余金	961,966	850,933
自己株式	△103	△126
株主資本合計	2,446,895	2,347,099
新株予約権	148	148
純資産合計	2,447,043	2,347,247
負債純資産合計	7,421,698	7,613,284

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	6,355,928	6,576,899
売上原価	4,788,864	5,207,653
売上総利益	1,567,064	1,369,246
販売費及び一般管理費	1,401,658	1,458,999
営業利益又は営業損失 (△)	165,405	△89,752
営業外収益		
受取利息	65	216
助成金収入	4,720	2,362
雑収入	2,897	2,939
その他	0	0
営業外収益合計	7,682	5,518
営業外費用		
支払利息	5,921	9,067
支払手数料	2,752	11,391
その他	713	1,002
営業外費用合計	9,386	21,461
経常利益又は経常損失 (△)	163,702	△105,695
特別利益		
保険返戻金	21,345	—
特別利益合計	21,345	—
特別損失		
抱合せ株式消滅差損	7,301	—
事業撤退損	—	9,035
その他	—	49
特別損失合計	7,301	9,084
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失 (△)	177,746	△114,779
法人税等	78,160	△3,747
中間純利益又は中間純損失 (△)	99,586	△111,032
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失 (△)	99,586	△111,032

中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	99,586	△111,032
中間包括利益	99,586	△111,032
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	99,586	△111,032

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失 (△)	177,746	△114,779
減価償却費	12,878	51,491
事業撤退損	—	9,035
抱合せ株式消滅差損益 (△は益)	7,301	—
保険返戻金	△21,345	—
助成金収入	△4,720	△2,362
のれん償却額	31,392	31,392
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△43,061	△16,134
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	11,536	△10,252
受取利息及び受取配当金	△65	△216
支払利息	5,921	9,067
売上債権の増減額 (△は増加)	△157,304	320,251
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△460,370	△277,971
前払費用の増減額 (△は増加)	△188,899	△44,895
仕入債務の増減額 (△は減少)	△481,602	△191,074
未払金の増減額 (△は減少)	57,177	29,872
未払費用の増減額 (△は減少)	54,106	12,985
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△65,733	△52,021
前受金の増減額 (△は減少)	14,799	△2,361
その他	24,117	1,073
小計	△1,026,125	△246,902
利息及び配当金の受取額	65	216
利息の支払額	△5,391	△6,740
保険返戻金の受取額	21,345	—
助成金の受取額	4,720	2,362
法人税等の支払額	△37,960	△57,553
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,043,347	△308,617
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,122	△556
無形固定資産の取得による支出	△35,342	△114,424
投資有価証券の取得による支出	△30,000	—
貸付けによる支出	△20,000	△30,000
差入保証金の差入による支出	△134,610	△212,551
保険積立金の払戻による収入	37,597	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,262	—
その他	2,159	926
投資活動によるキャッシュ・フロー	△182,580	△356,606
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	699,950	700,000
長期借入金の返済による支出	△345,465	△398,898
長期借入れによる収入	300,000	300,000
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,198	1,758
その他	△15	146
財務活動によるキャッシュ・フロー	655,668	603,006
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△570,259	△62,216
現金及び現金同等物の期首残高	2,698,159	2,132,912
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,127,899	2,070,695

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。